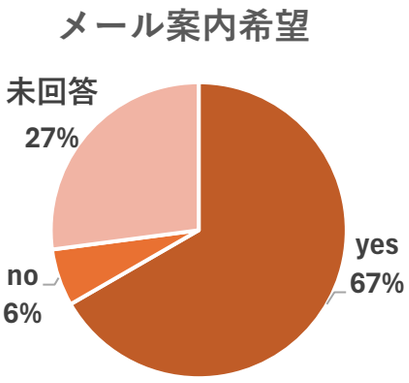
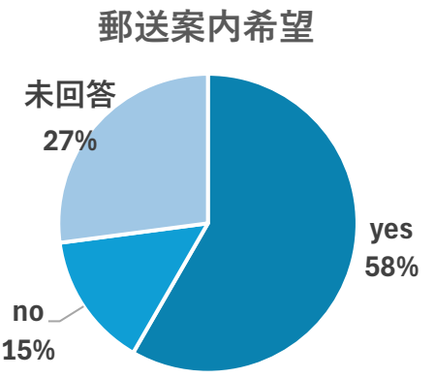
支部案内のメール配信に関するアンケート結果

同志社校友会

メール案内希望	
yes	32
no	3
未回答	13
合計	48

郵送案内希望	
yes	28
no	7
未回答	13
合計	48





【メールでの案内について懸念点・ご意見】

メールでの案内は、住所が変わりやすい若年者層に特に有効と思います。しかし、年齢の高い層に対しては、郵送が有効であることと思われますので、年齢による区分を設けて（例59歳以下はメール、60歳以上は郵送）、取り扱いを行って頂ければ、より効果的であると思います。
校友会本部主導でメールでの案内を行っていただけるのでしょうか？その場合、支部はその情報（案内を送った対象者）を共有できるのでしょうか？
当支部でも総会案内をメールで送付した事がありますが、届いているかとか確認しているかどうかがまったく判らず失敗に終わり、電話確認が大変でした。また住所変更よりもアドレス変更の実施は簡単に実施されることもあり、効率が悪いので当支部ではメールは一般情報だけに限定して使用しています。重要情報はお金は掛かりますが、郵送のほうが無難だと考えております。
大変ありがたいと思います。是非前向きにご検討をお願いいたします。当支部の場合、大変に人数が多い為、2の郵送は費用面で難しいと考えておりますが、条件を絞った形での郵送は、可能性としてありうると考えます。
本部で送信する際、発送日からどのくらい前にデータを本部へ送信する必要があるのか。
当支部では卒業生、在学生ともにメールアドレスまでは把握しておりません。個人情報保護の点から支部にクレームが来ないか、少し懸念があります。
支部から会員へメールにてイベントの案内の際、PCからの発信メールを受信拒否されて未達になることが数十件見受けられますが、本部からのメールを拒否されることはありませんでしょうか。
当支部でも郵送先のデータベースを持っておりますが、平成10年代以降のデータがありません。その世代はメールのほうが利用しやすいと思われます。
メールアドレスの登録ができている方へはメールでの案内とし、メールアドレスの登録ができていない方へは郵送による案内をされたらよろしいかと思います。Mailに加えLINEの活用もご検討ください。